



資産家の息子

怪盗Xと

モノクロイド

Monochroid

DOJIN

R18

成人向け



## 【登場人物】

建石 守(たていし まもる) 主人公。建石財閥の息子。

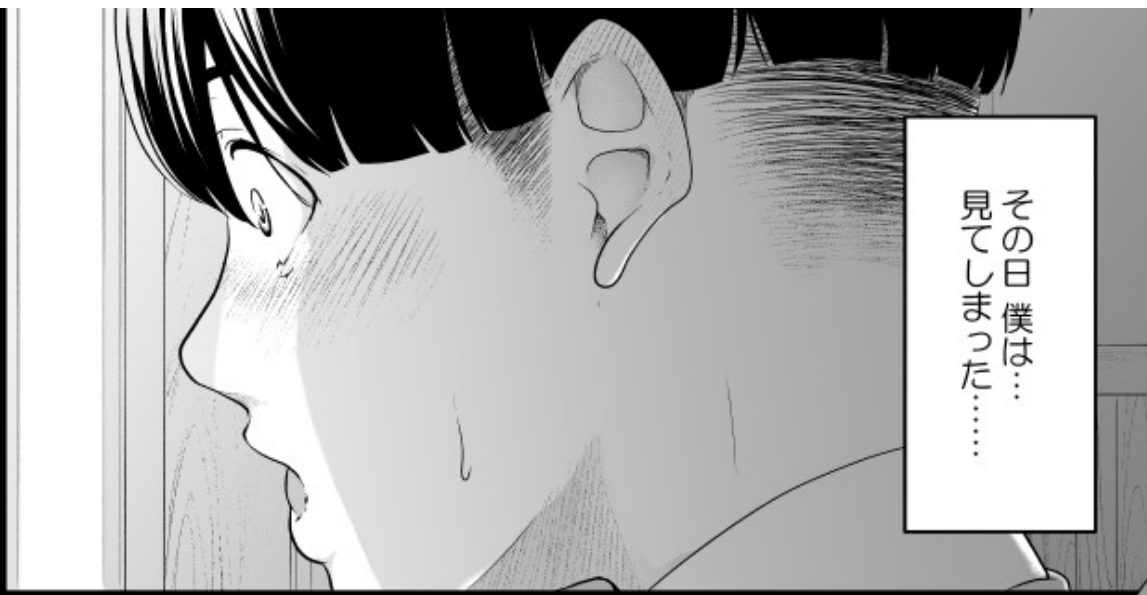
宝条 美幸(ほうじょう みゆき) 建石家の給仕係。

早乙女 蘭(さおとめ らん) 女友達。美幸の友人。

## 【あらすじ】

建石財閥は、IT企業として急速に地位を築いた。ゆえに、その背景を疑うものは多い。そこで、ライバル企業の重役は、とある人物に、件の関連企業の内部事情を探るよう依頼した。





その日僕は…  
見てしまった……



いつも親切にしてくれる  
給仕係さんの……


本当の姿を……




怪盗Xと資産家の息子

モノクロイド






僕は世間一般から見れば  
裕福な家庭に生まれた



いわゆる「給仕係さん」も  
少しばかり雇っている



あの日…



…いや  
これでなく…(汗)

その給仕係の一人が  
父の書斎で何かの資料を  
読み漁っていた

いけないことを  
している…

なんとなくだけで

そんな気がした

何か  
お困りことですか？

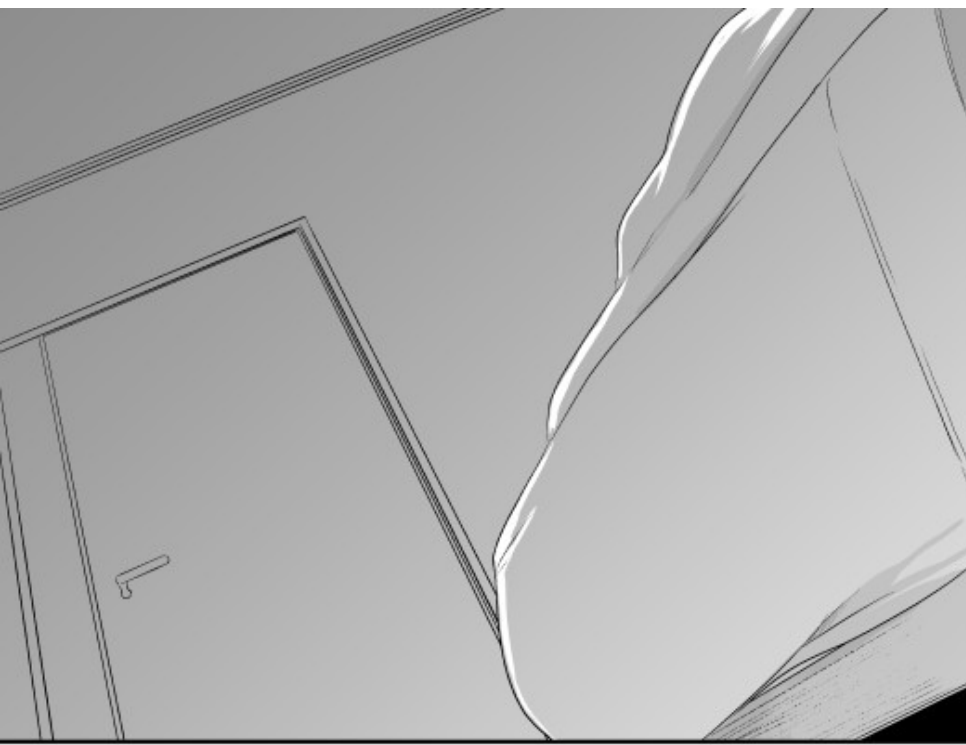
ほっちゃん

ほ…宝条さん…

あ…

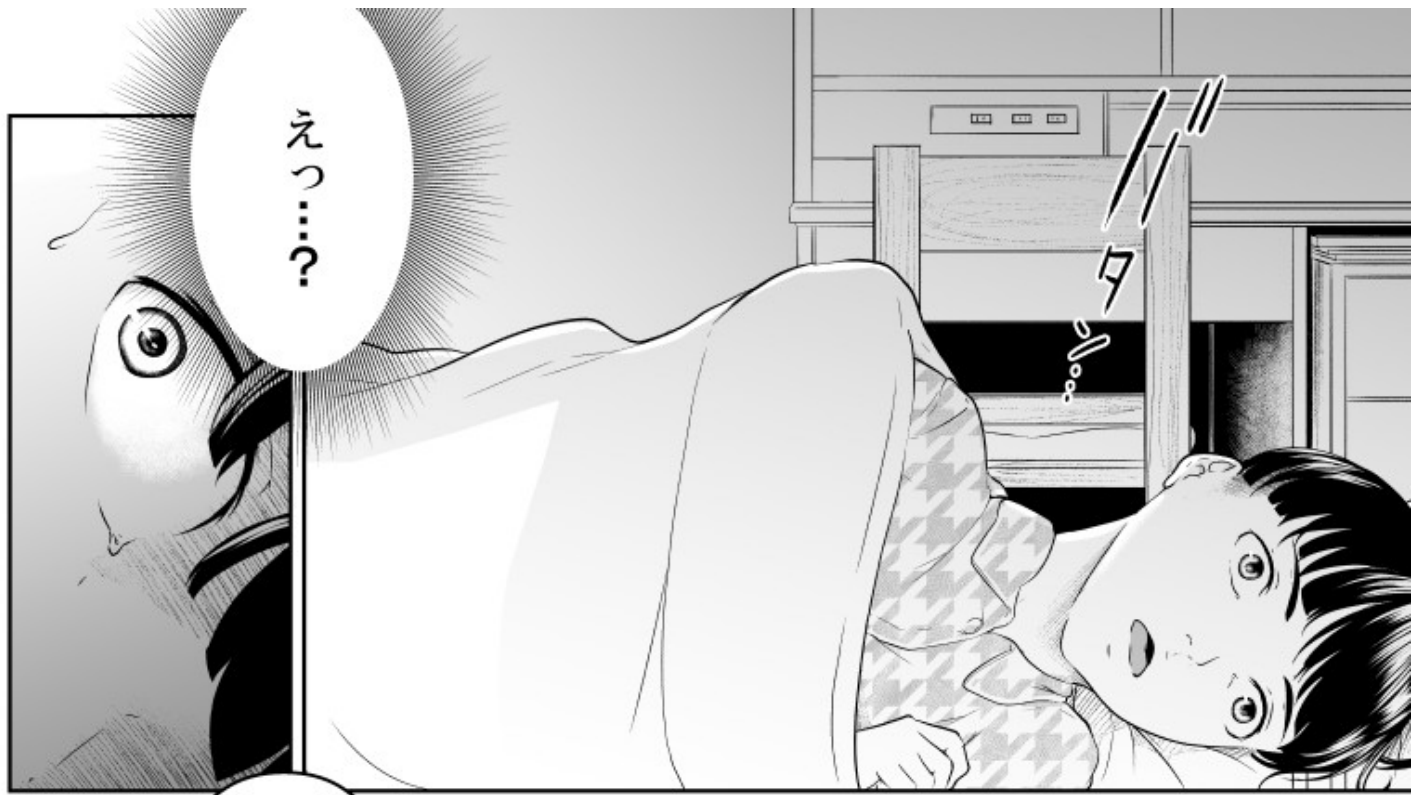
…  
なんでも…

何でもないよッ



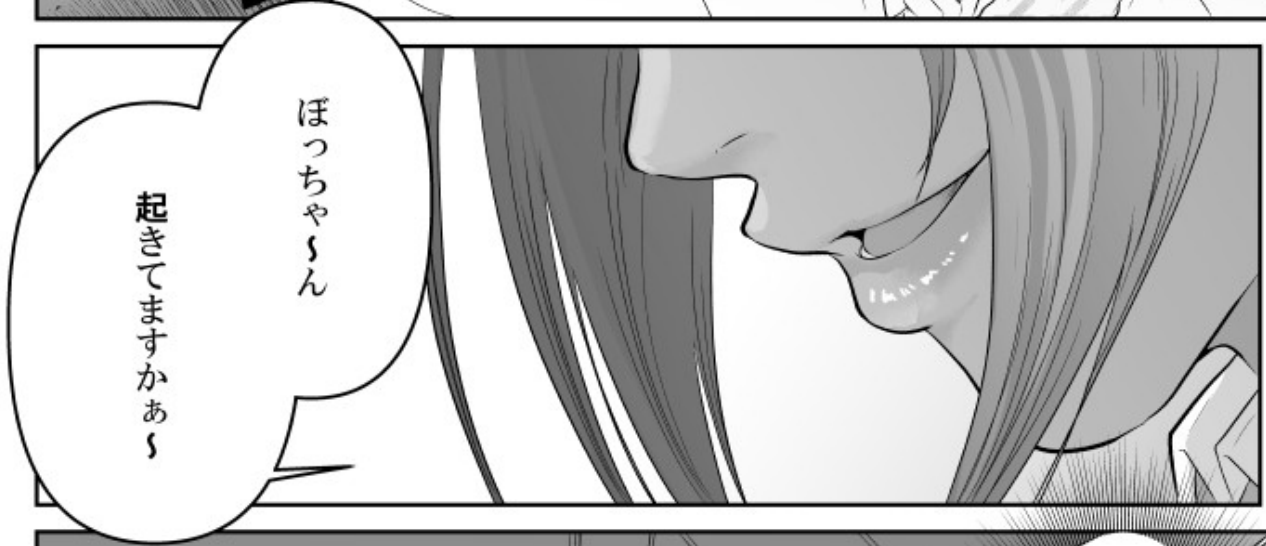
やっぱり明日  
父様に話そう...





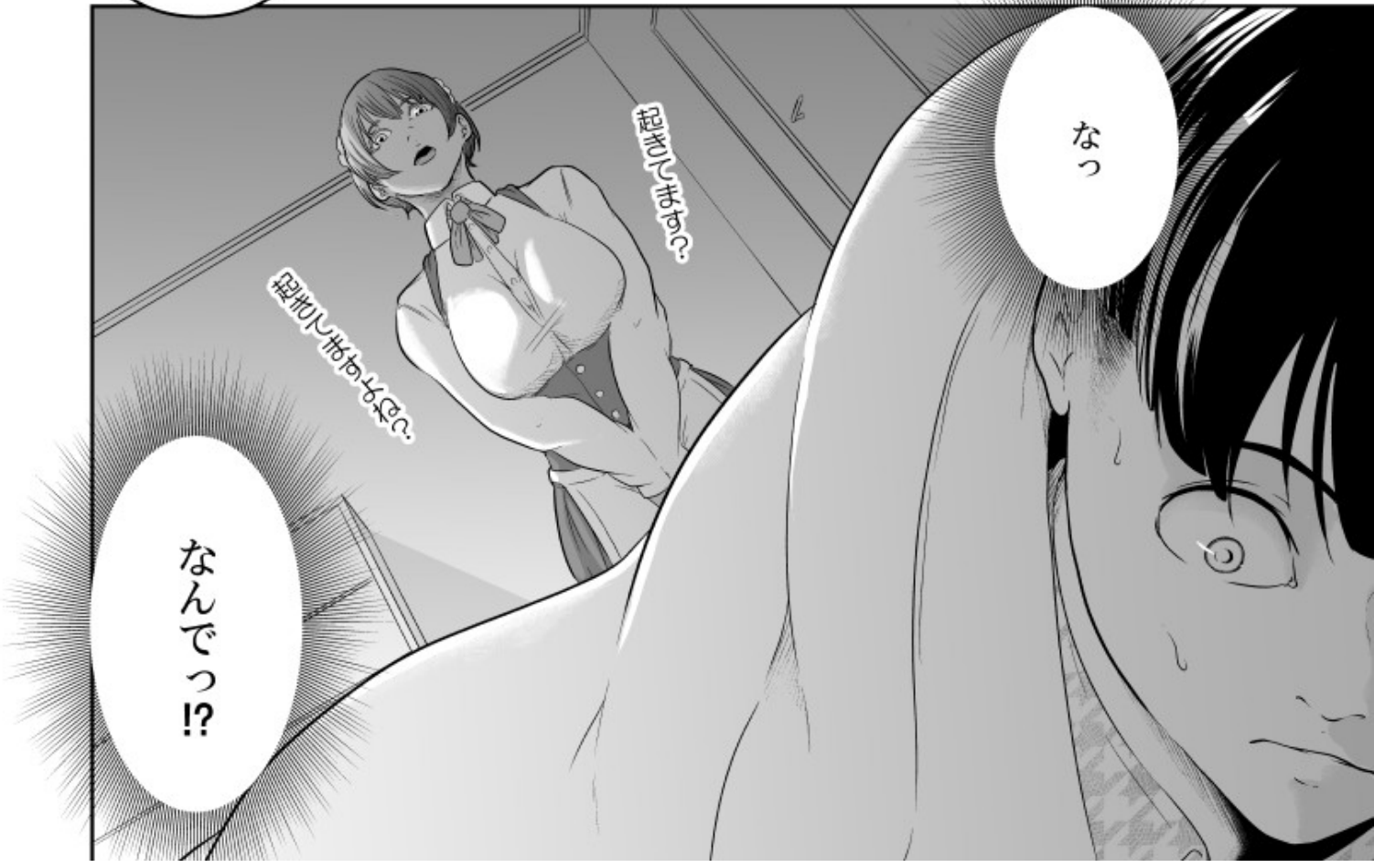
えっ...?

Shoo



ほっちゃん

起きてますかあ



なっ

起きてますか?

おどろかされたのかしら

なんでっ!?



ほっちゃん

モッ



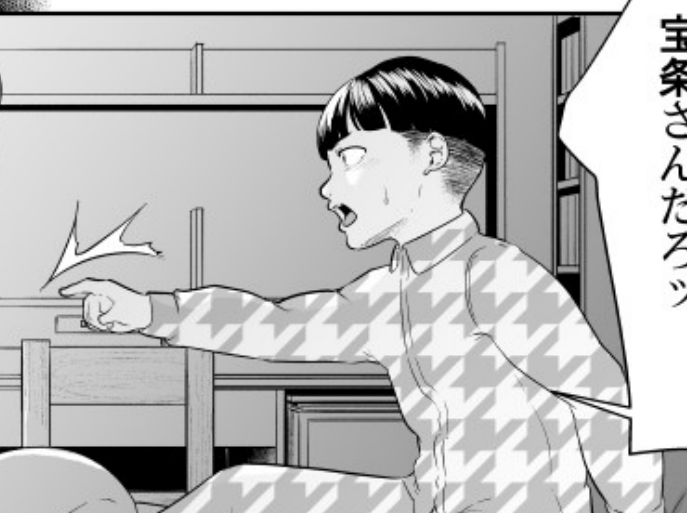
あー

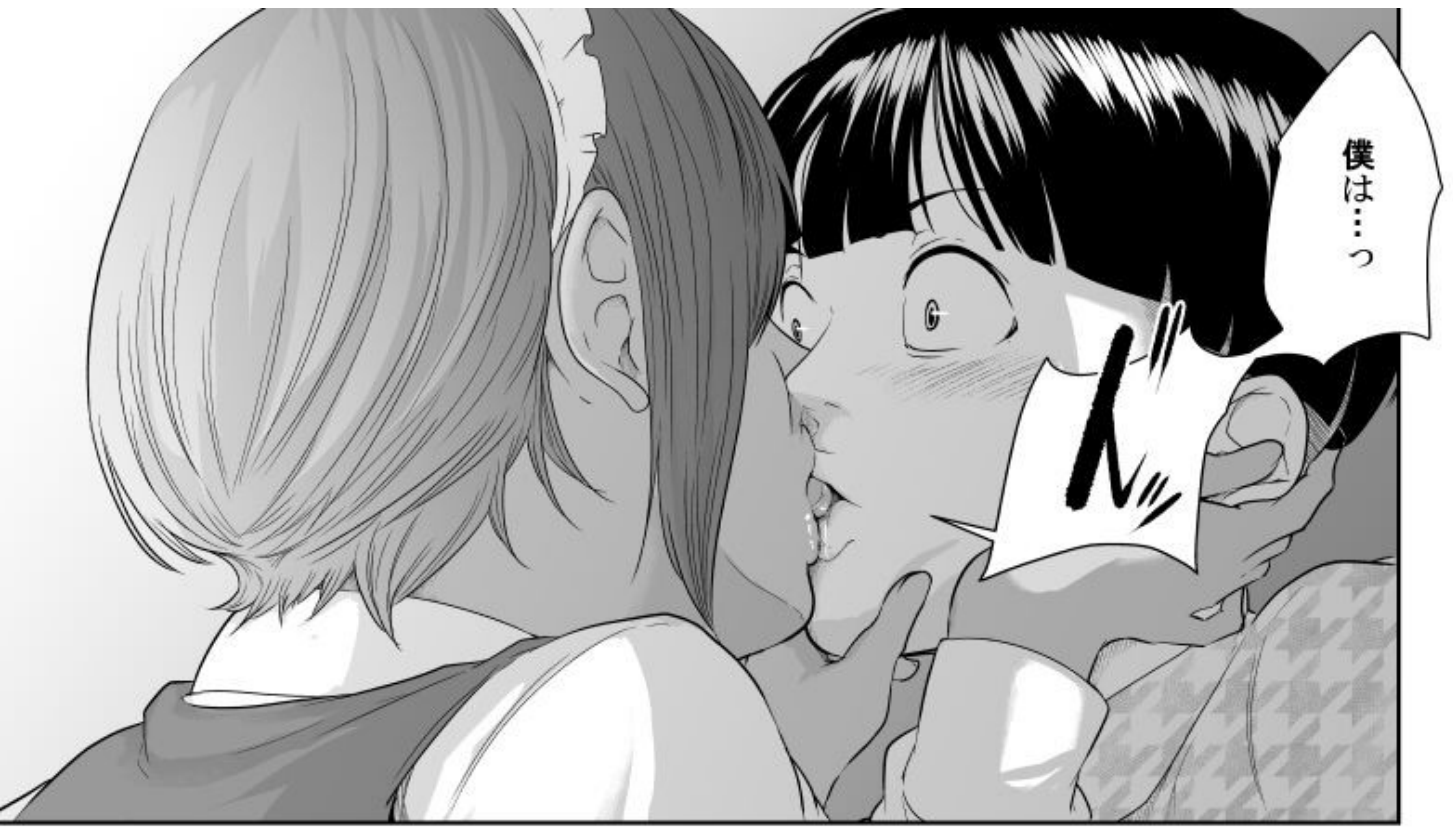


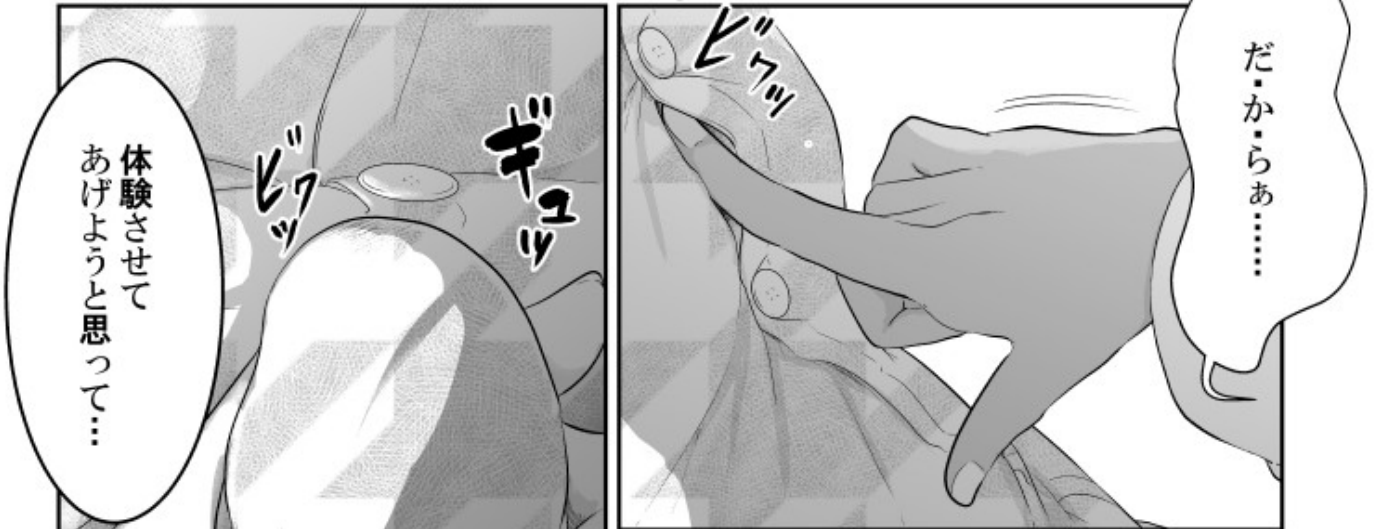
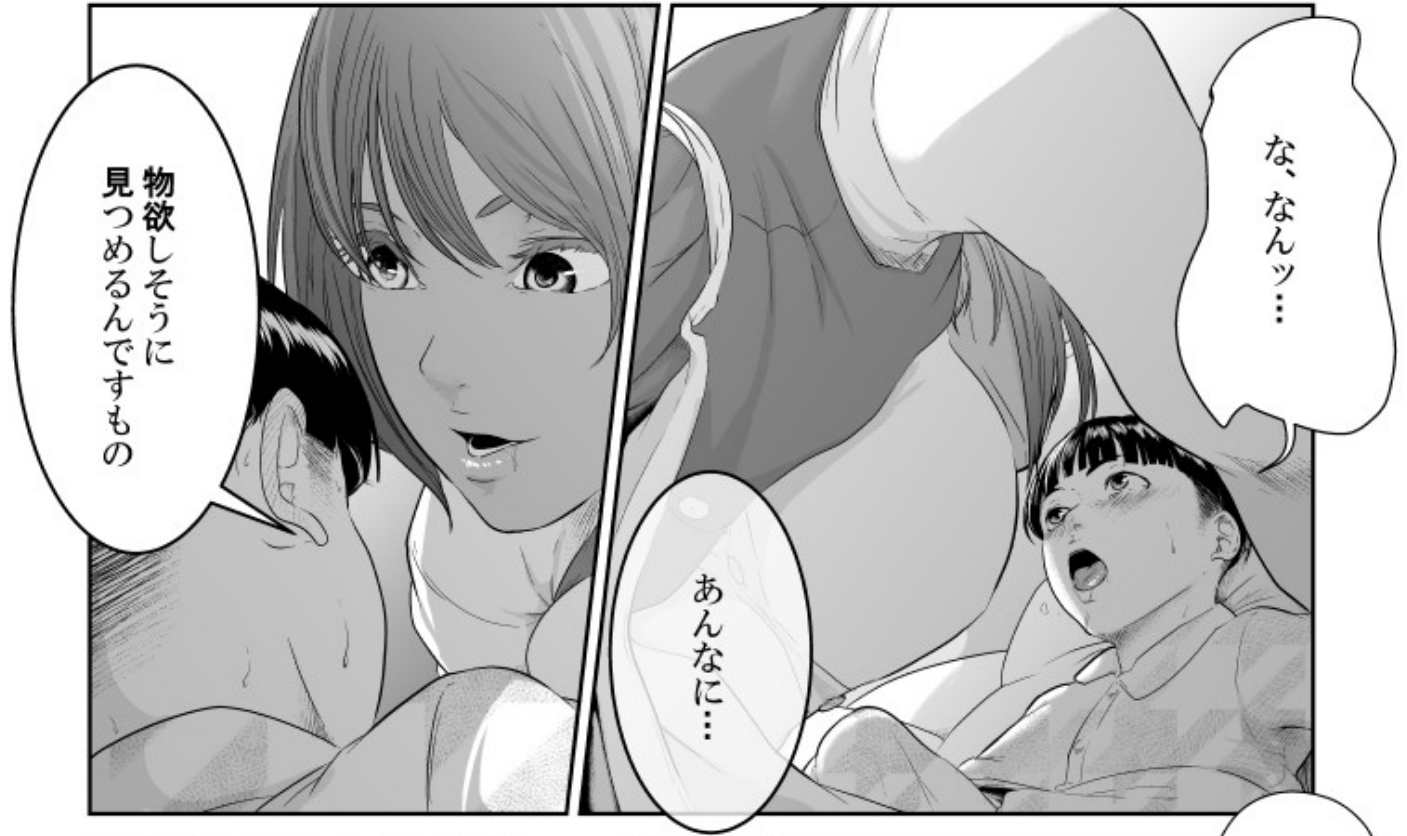
どう触ってっ...



いーけないんだ  
悪い子には  
お仕置きしちゃうぞ









もし私のこと  
黙っててくれるなら...



貴方の  
パパみたいに...

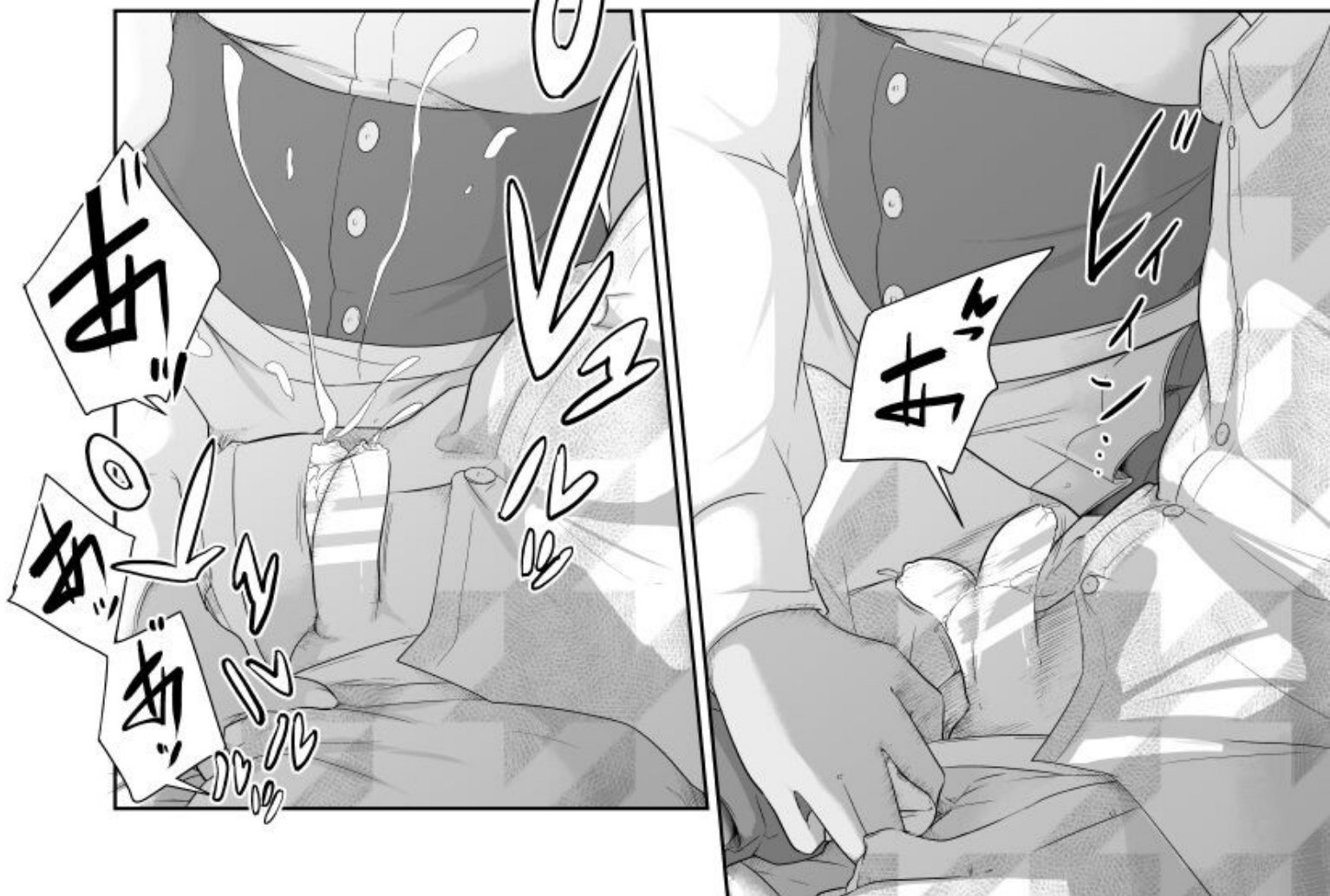


遊かせてあげる...



結局僕は…  
好奇心に負けた…

それでも一日  
黙っているのは一日だけ…





クスクス  
どう?  
坊ちゃまには  
刺激が強過ぎかしら?

ほくはッ  
もう子供じゃ...

そう??  
それじゃあ...

ここも大人に  
ならないとね



秘密を作って嘘をつける人…

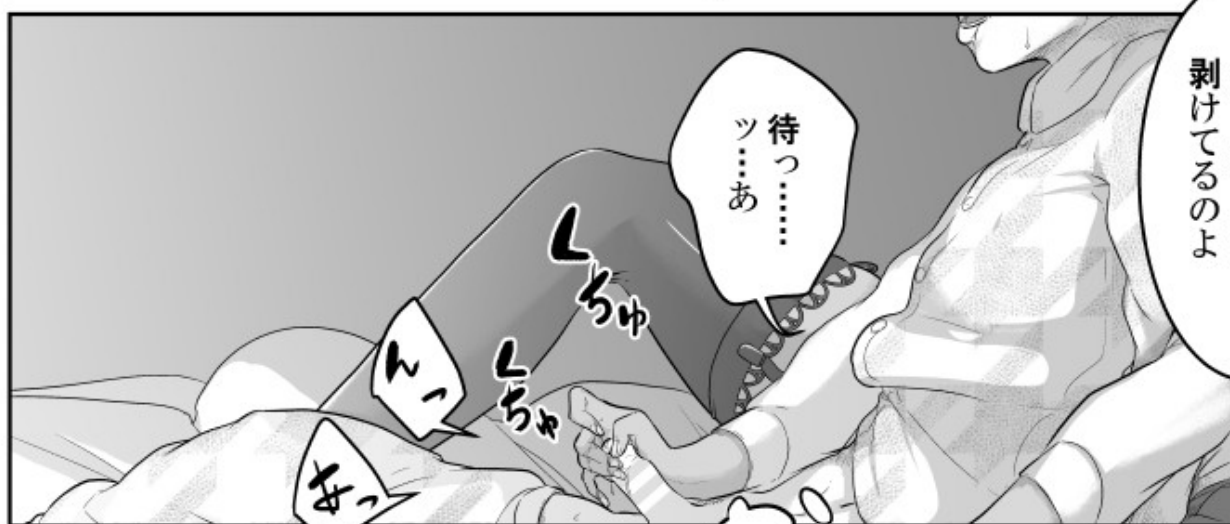
それが大人…



お、大人…？

はあ  
はあ

そッ…



大人はみーんな  
おちんちんが  
剥けてるのよ

待つ…  
ツ…あ

しゅ  
しゅ

んっ

あッ



ほーら

大人になりましたようねえ



あッ









それじゃあ  
私も約束を守らないとね



黙ってくれててありがとう



明日には  
父さまにッ……

ズリッ  
ズリッ  
ズリッ



一日……  
一日だけ……

あゆほ  
ちゅう  
ちゅう



ポッ



はうっ

あーあー

あーあー

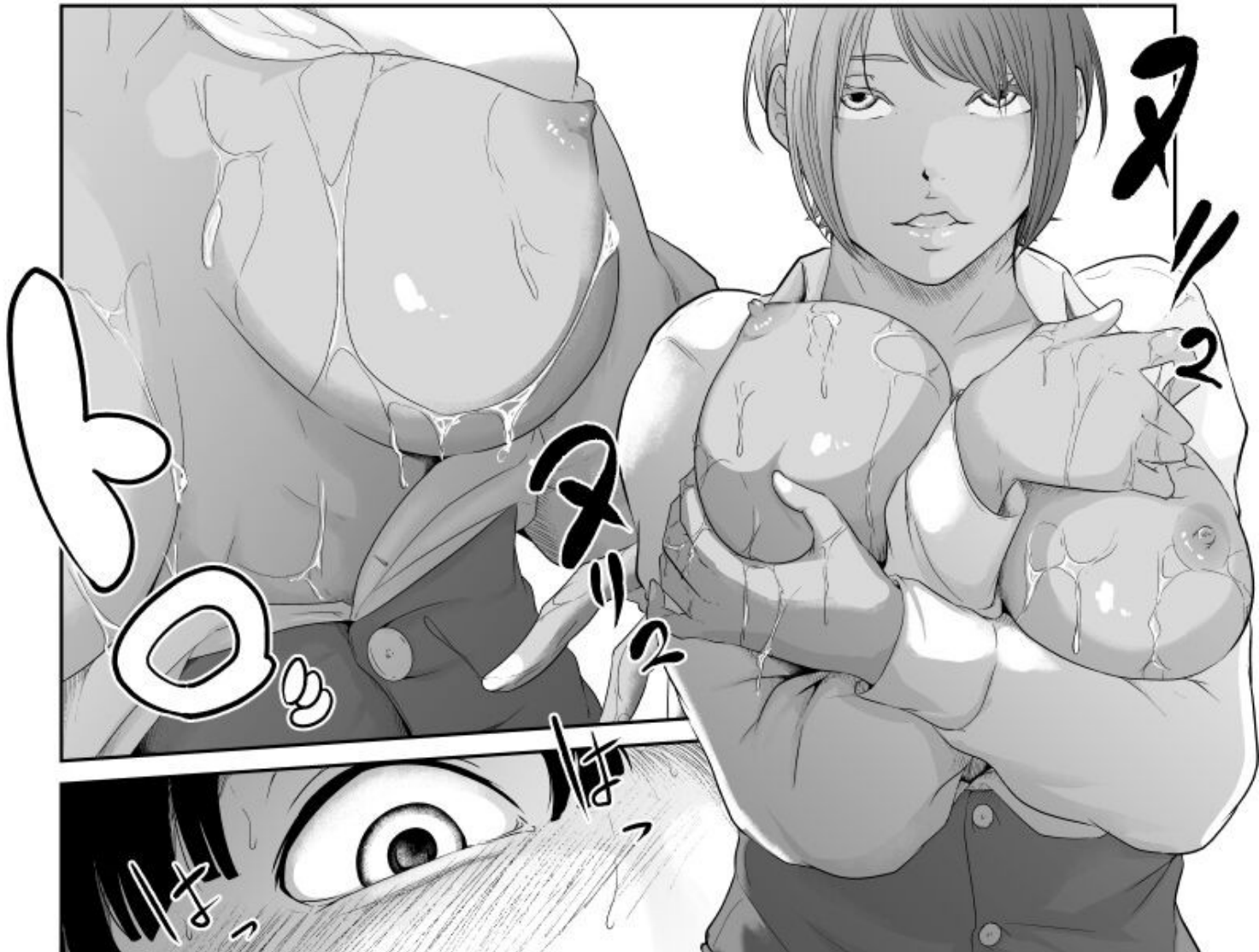
あーあー

あーあー

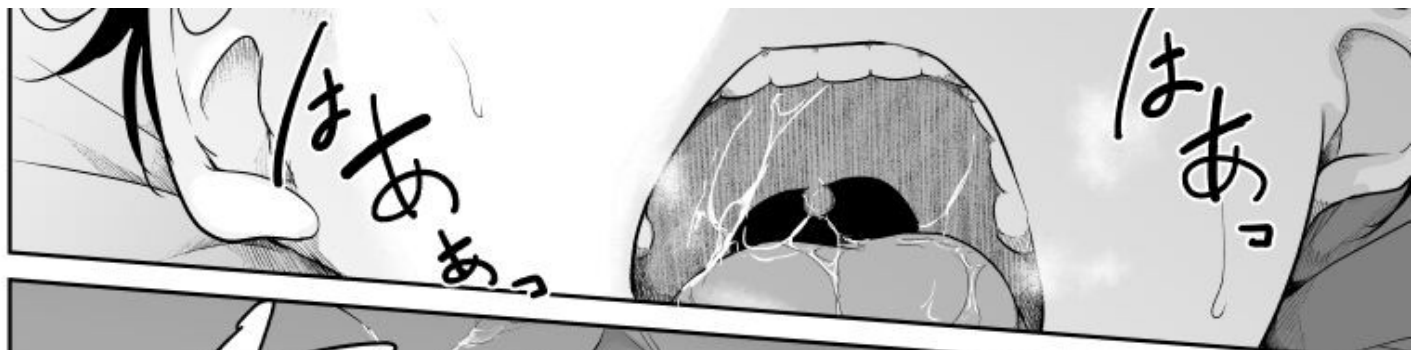
あーあー

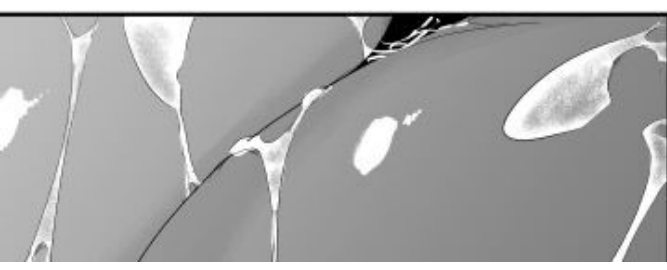
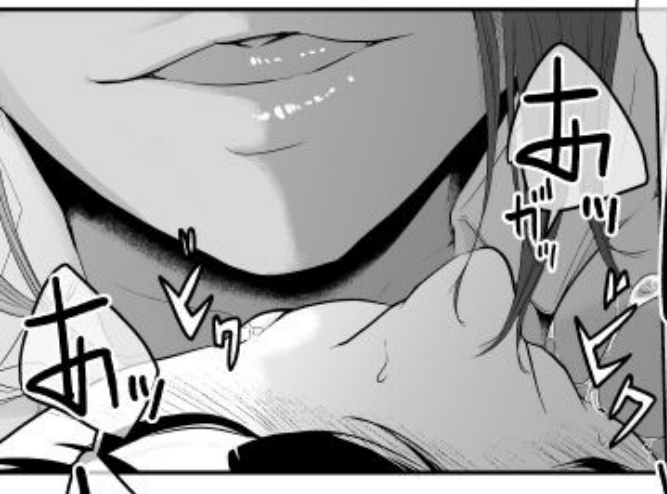
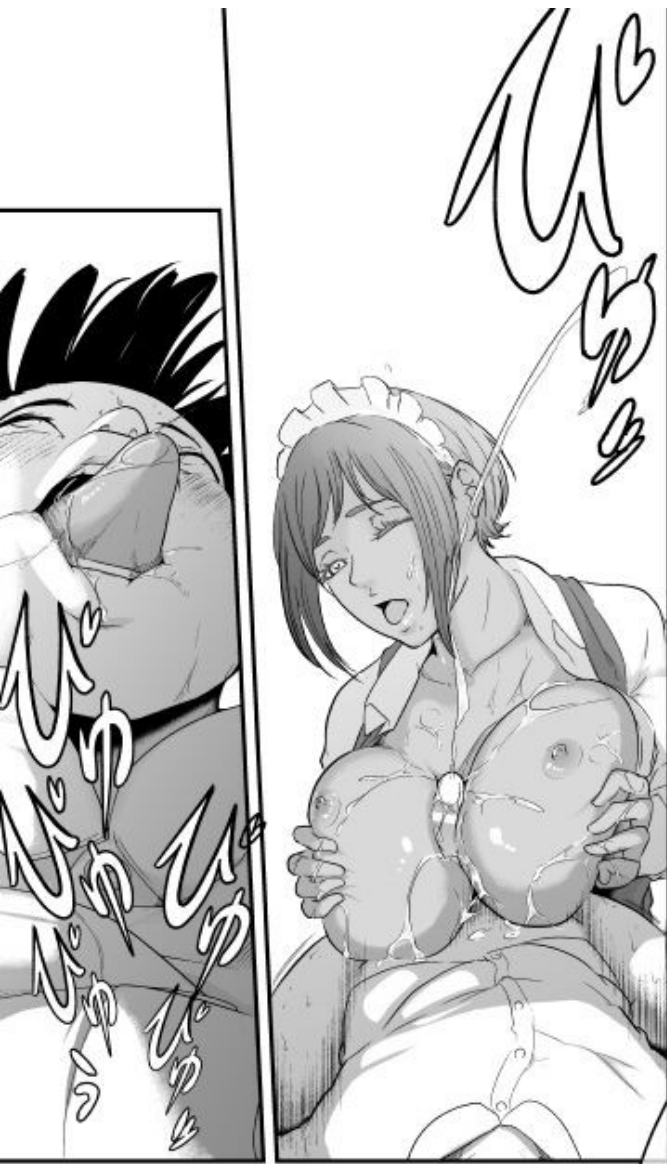
ドチャッ

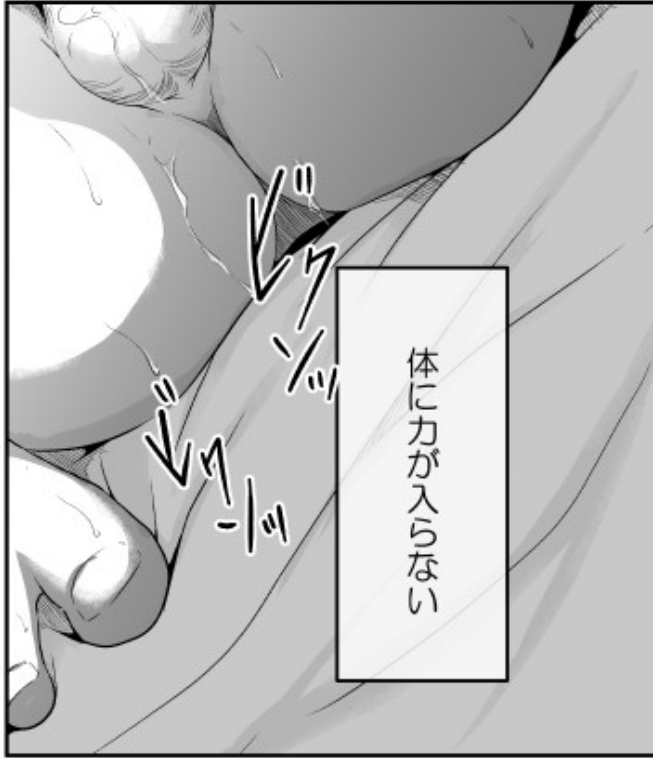
あーあー











体に力が入らない



ああ…まだまだ…  
気持ちよすぎて  
何も考えられない



だめ…

あ…



気持ちいい？



んんんん  
あ





黙ってちゃんあ  
いけないんだッ…



言わないと…  
父様に言わないと…



もっと  
気持ちいいことが…



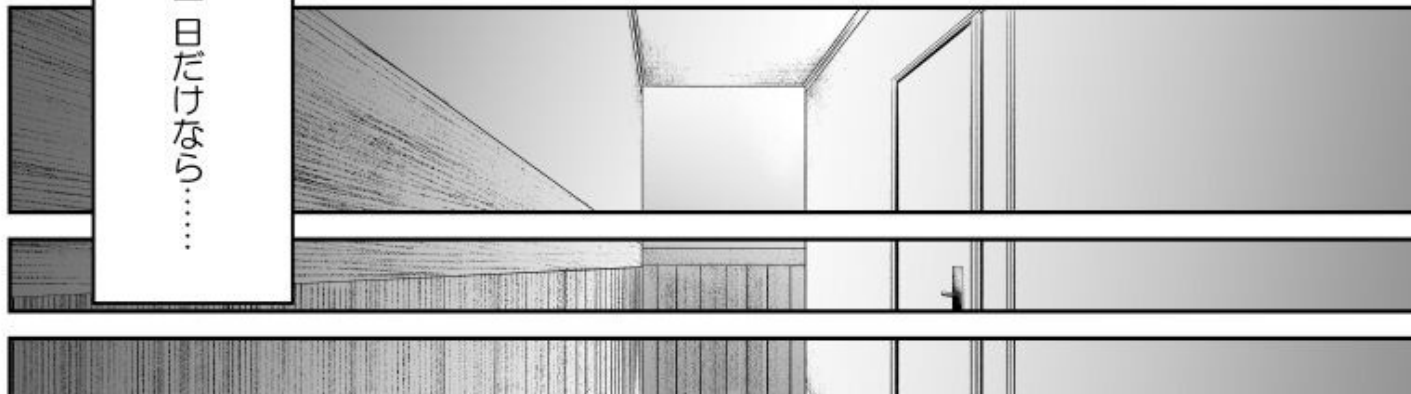
もう少し我慢すれば

でも…



あと一日だけなら…

あと一日…





あっ…あの

これは…どういう…

ことなん  
でしょうか…?



約束したでしょう?

黙ってくれた分  
どんどん気持ちよく  
してあげるって

んー?

あー

んー



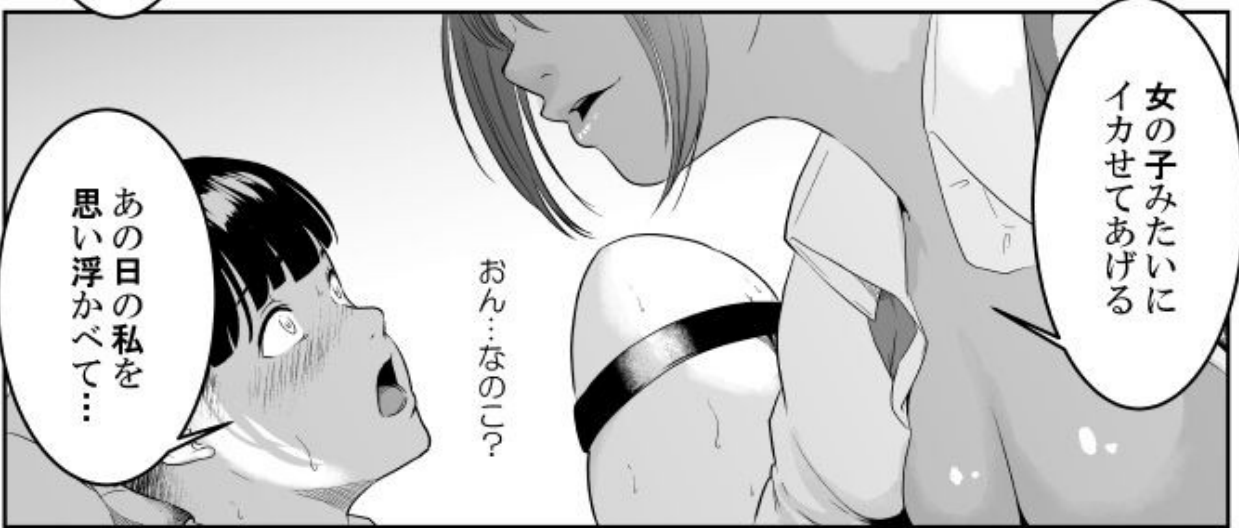
あっ…

えっ…

それじゃあ  
今日は…

スツ

ククク



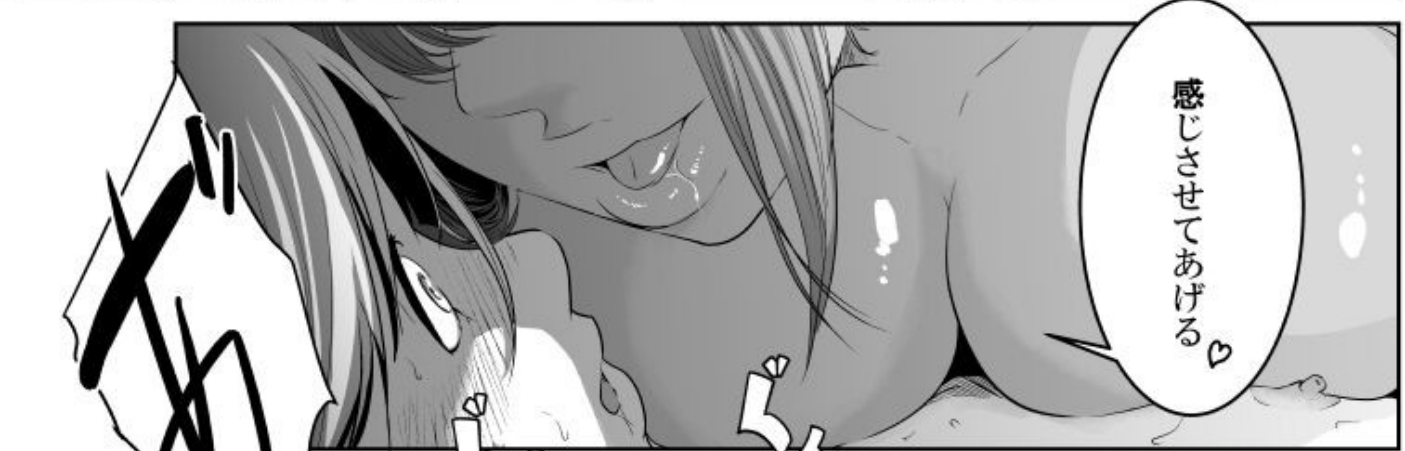
女の子みたいに  
イカせてあげる

あの日の私を  
思い浮かべて…

おん…なのじょ…



おっ  
おっ









アハハハハッ  
そんなによかったの？

あっ…頭が…  
おかしくなるッ



それじゃあ  
もっと  
楽しんで  
もらわないとね

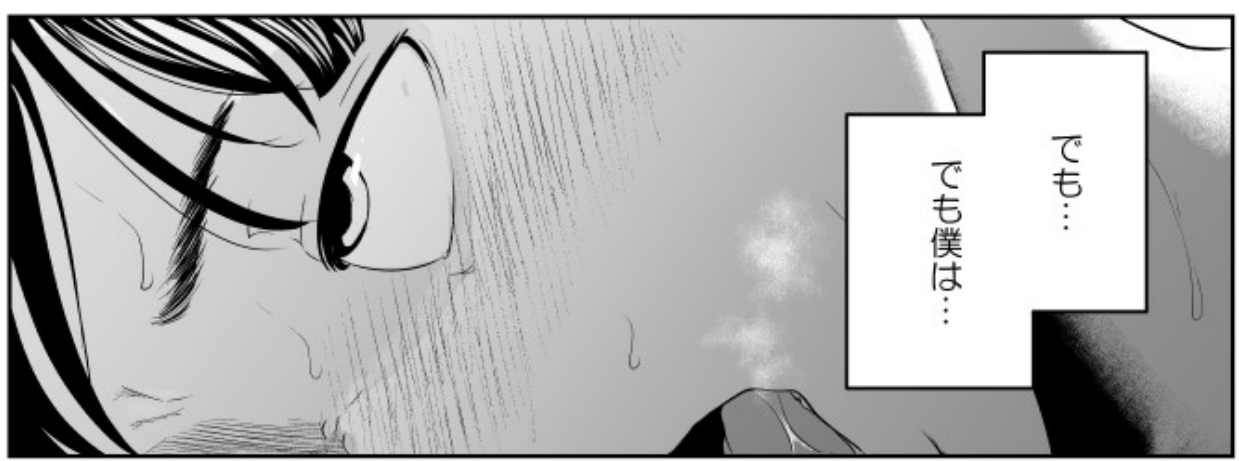




死んじやいそつ…



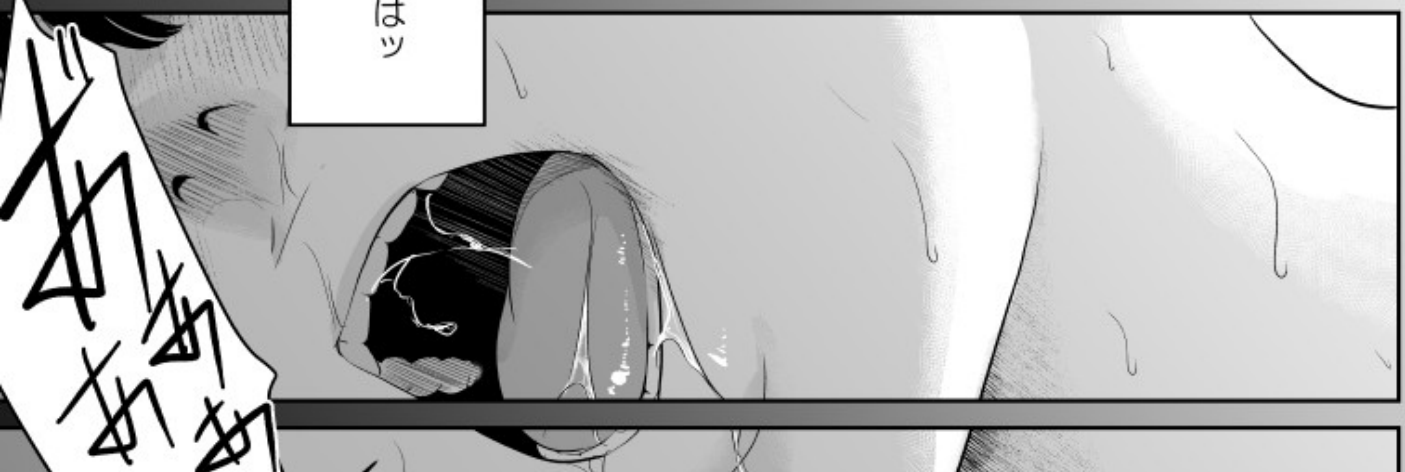
気持ちいいッ

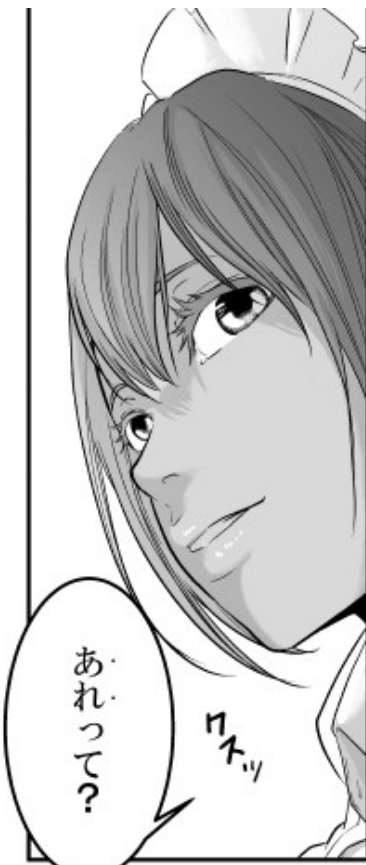


でも…  
でも僕は…



僕がしたいのはッ





あれって？

フネッ



あ、あの  
あれはしないの…？



してた……やつ



だ、だから…  
と、父様と…

その……





日に日にあそこが痒くなる

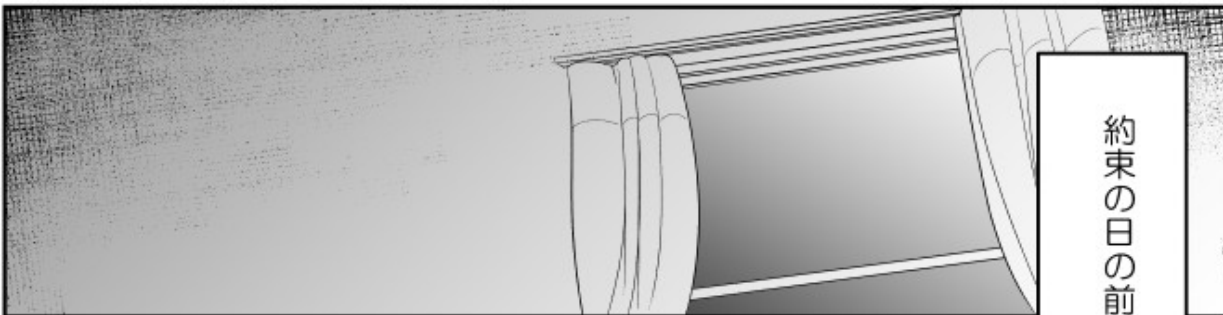
頭の中は宝条さん…  
SEXのことではいっばいだった



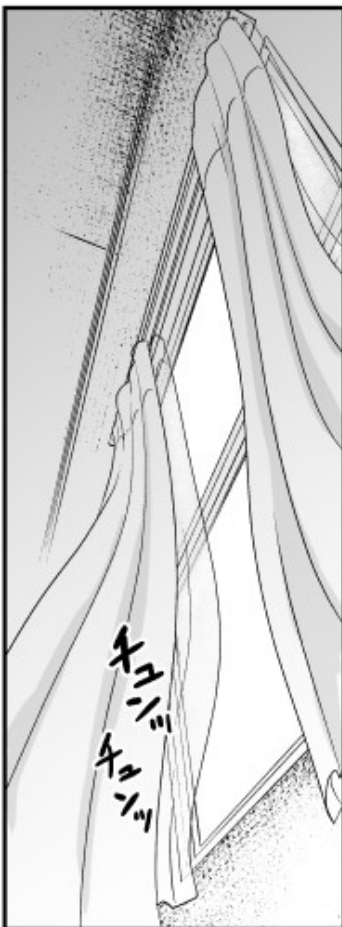
次の日から僕は  
約束を守るため

父様に  
会わないようにした

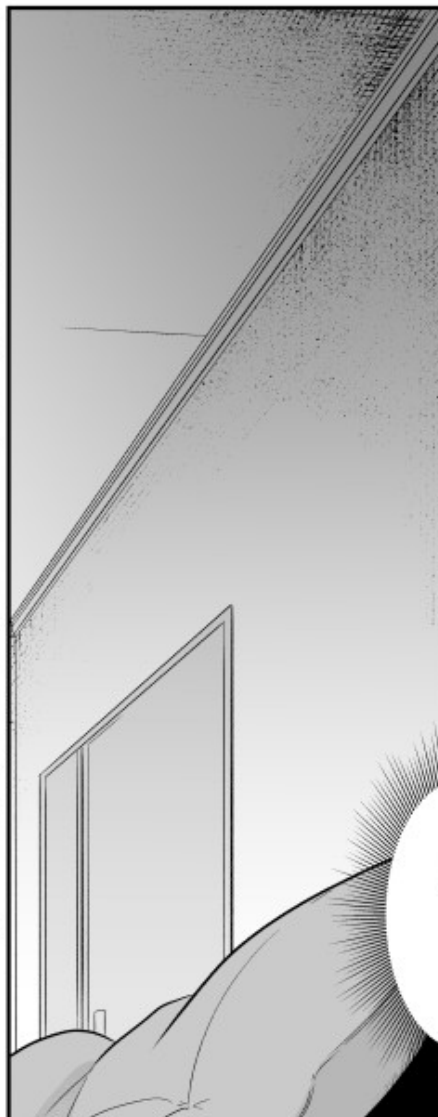
言っただけなのに  
だから…



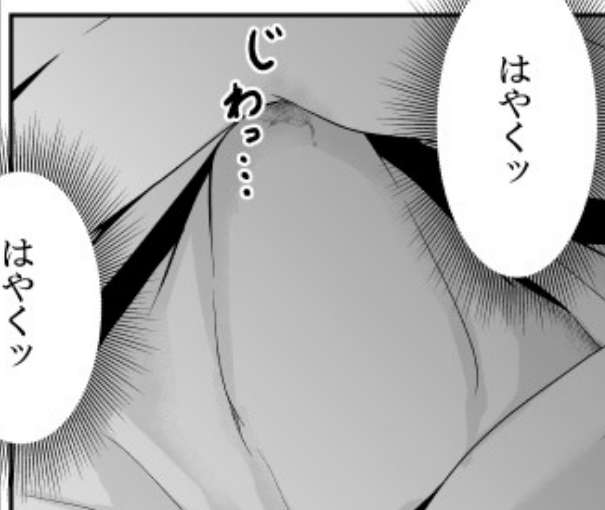
約束の日の前夜



キュンッ  
キュンッ



ほへの胸は  
ドキドキで壊れて  
しまいそうだった



はやくッ

じわっ…

はやくッ

約束の日…

彼女の姿はどこにもなく  
自宅の金庫が荒らされたと  
騒ぎになっていた

嫌な予感…

あれだけ熱くなっていた僕の胸は  
氷水をかけられたかのように  
冷たくなっていた



宝条さんが消えて  
数日がたった頃……

週刊誌に父様の  
違法行為を暴露された

同業者からの  
告発だったみたいだけど

僕は彼女の影を感じた

そして

父様はあれよあれよと  
いう間に逮捕され……

母様のいない僕は  
親戚の家に引き取られた

あの日……あの時

彼女を見逃したことが  
すべての始まりだった

僕の……

僕のせいだ……

そのことが  
ずっと頭にこびりついた



警察官になって  
あの女を…

あの女の  
悪事を暴くために



勉強に取り組んだ

数年がたち  
僕は自分の責任を  
隠すように



そんなある日

あら？  
思ったより元気そうね



あの女…  
宝条美幸が現れた

2年…ぶりかしら？



お前のせいでッ

いいの？

こんな所で喋って…

せつかく  
あなたを知らない  
土地に来たのに

うっ…

ガヤ  
ガヤ



行くわけないだろッ

ほらッ  
もっと人のいない所に  
行きましょう



ほんとにいいの？

……

僕がどれだけ  
苦しんだと思っ…



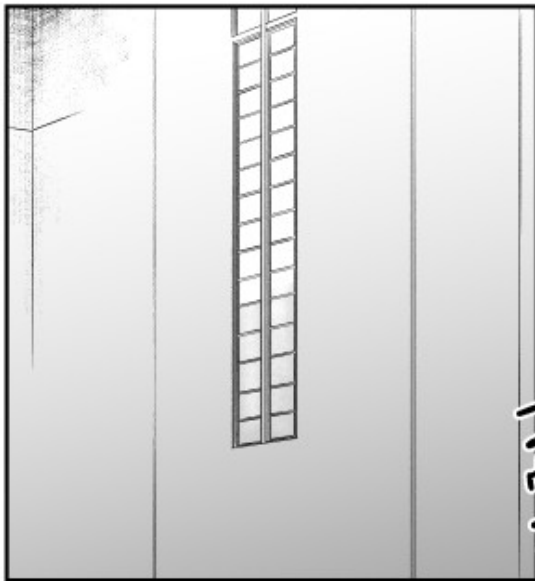
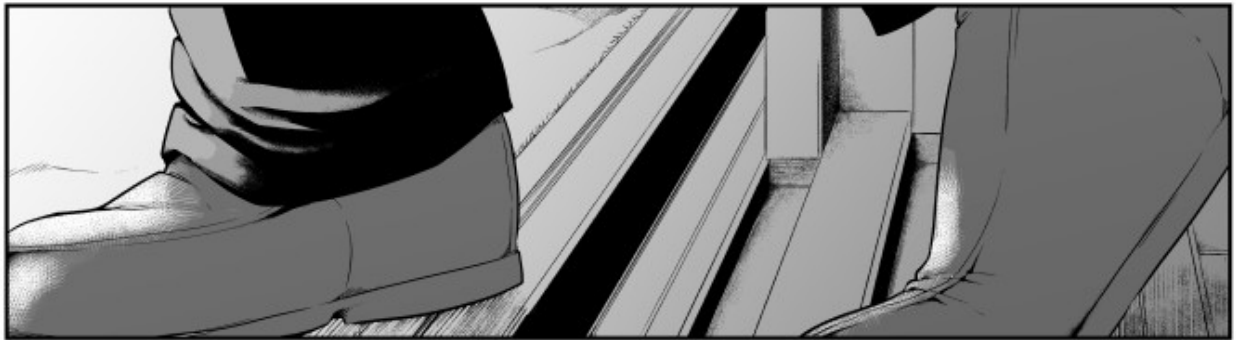
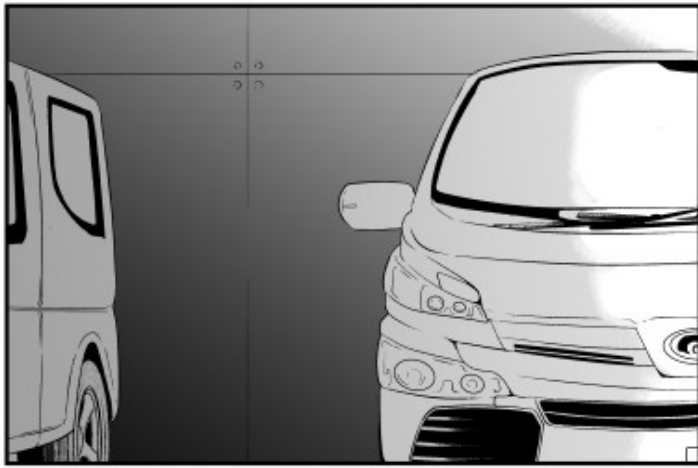
あの日の約束  
守りに来たのよ？



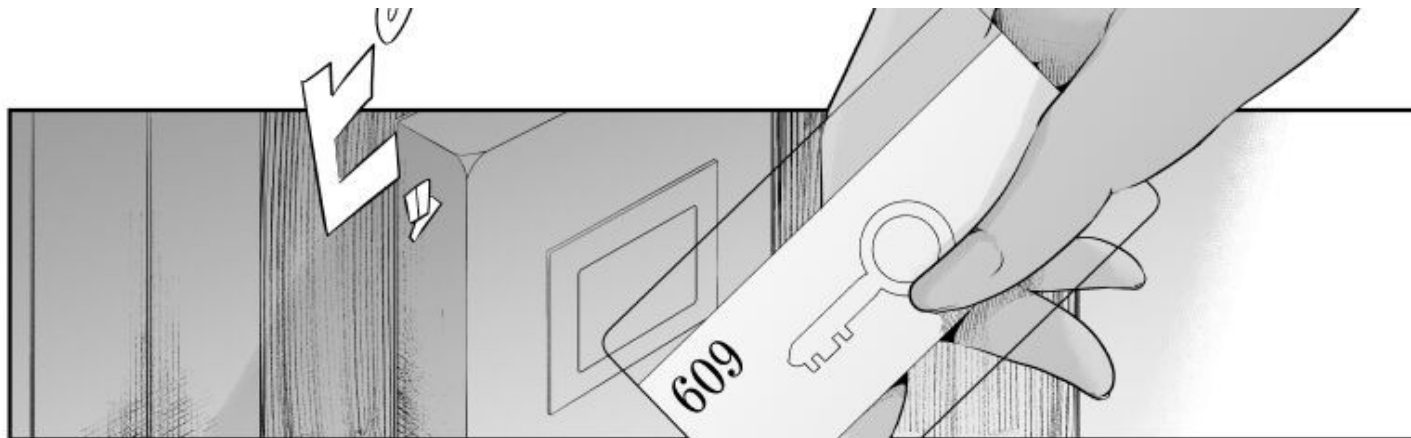
SEX……

したかったんでしょ？















守っ君…  
そこじゃ…な

ちょッ

あーんッ

おん  
おん  
おん



はじめてだもんね

大丈夫……



お姉さんに任せて…



ア

ア

ア

ア

ア

ア

ア

ア









さあ...

溜めに溜めた性欲を  
吐き出しなさい



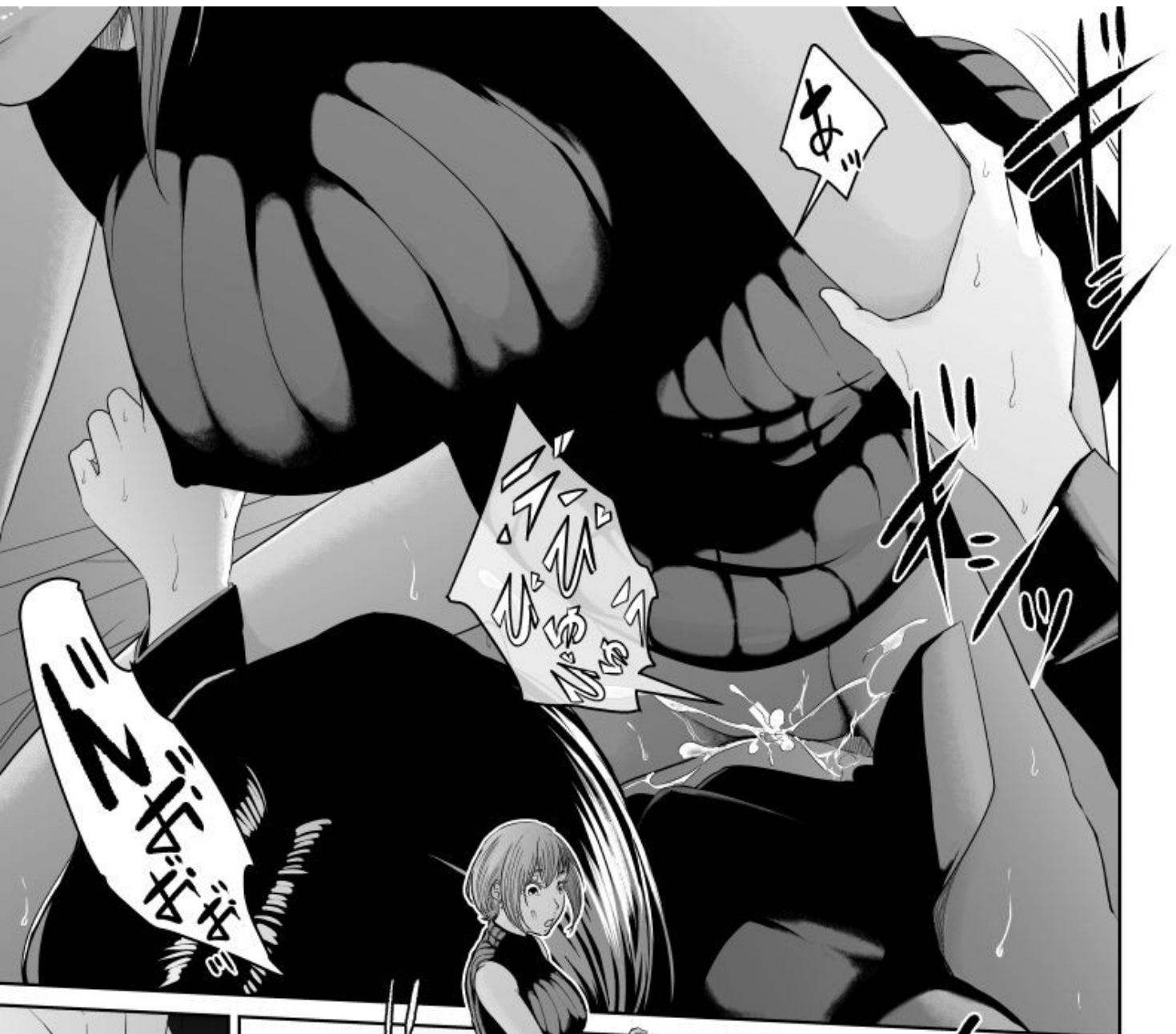
あーん



あッ

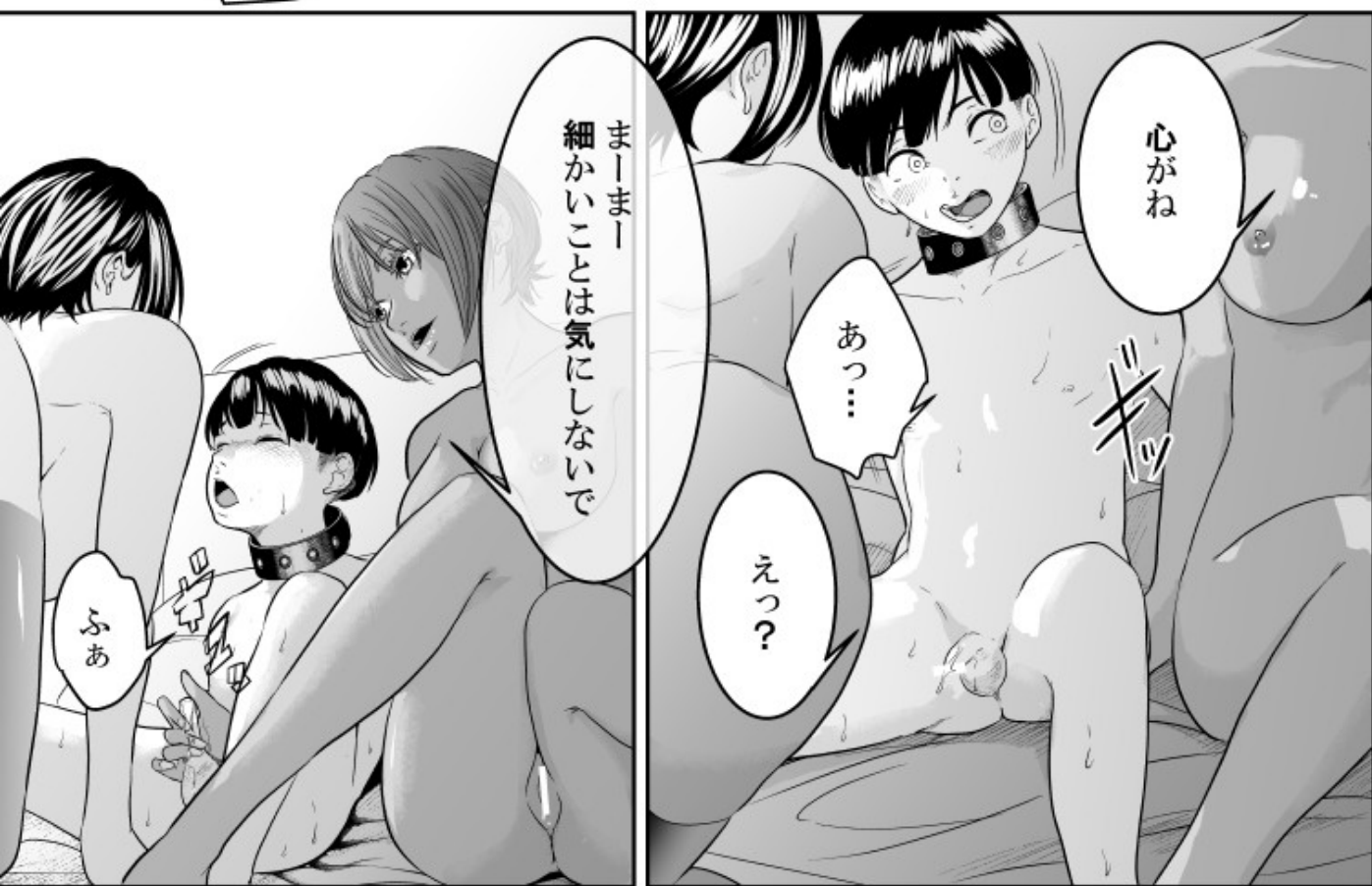
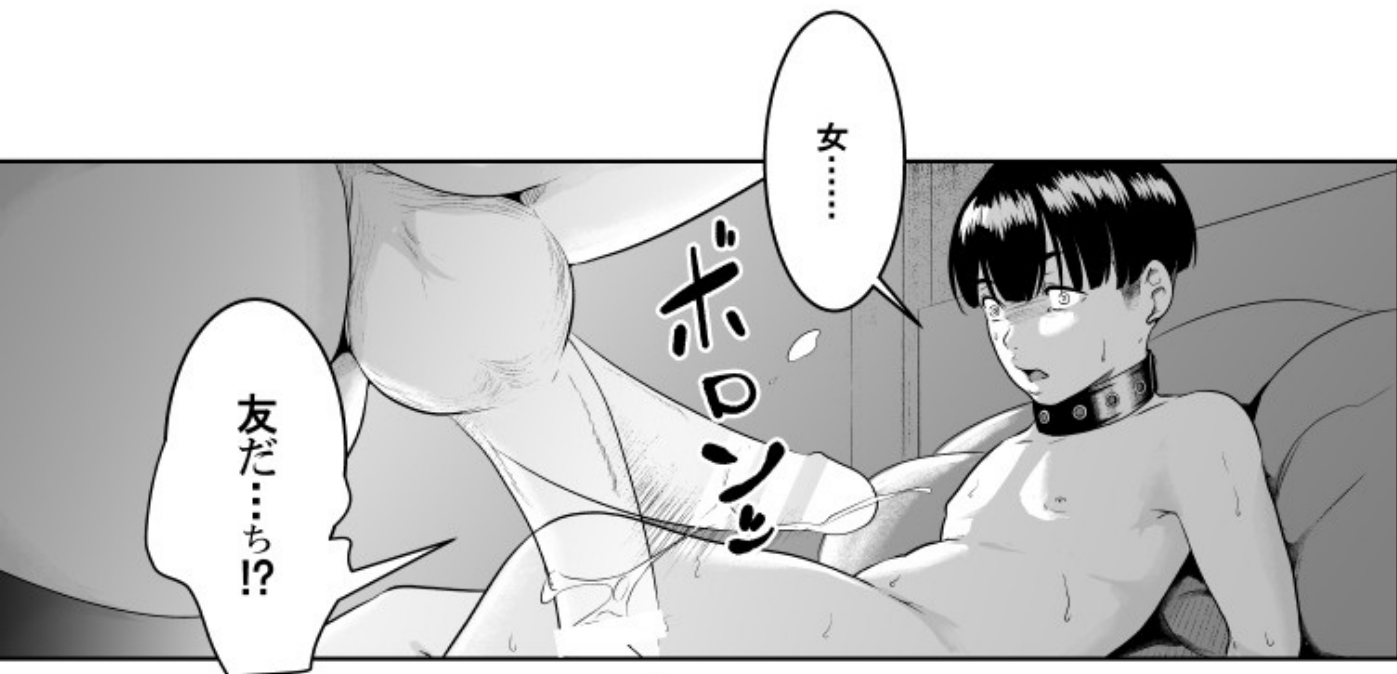
あッ

あッ

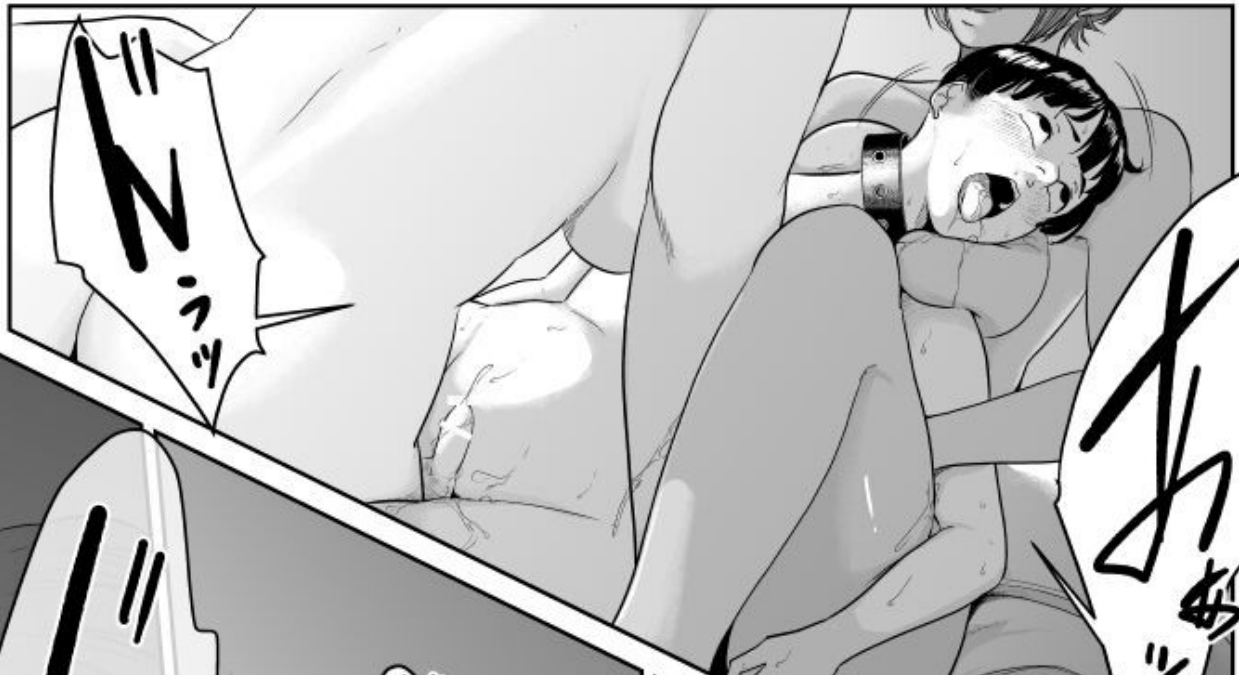
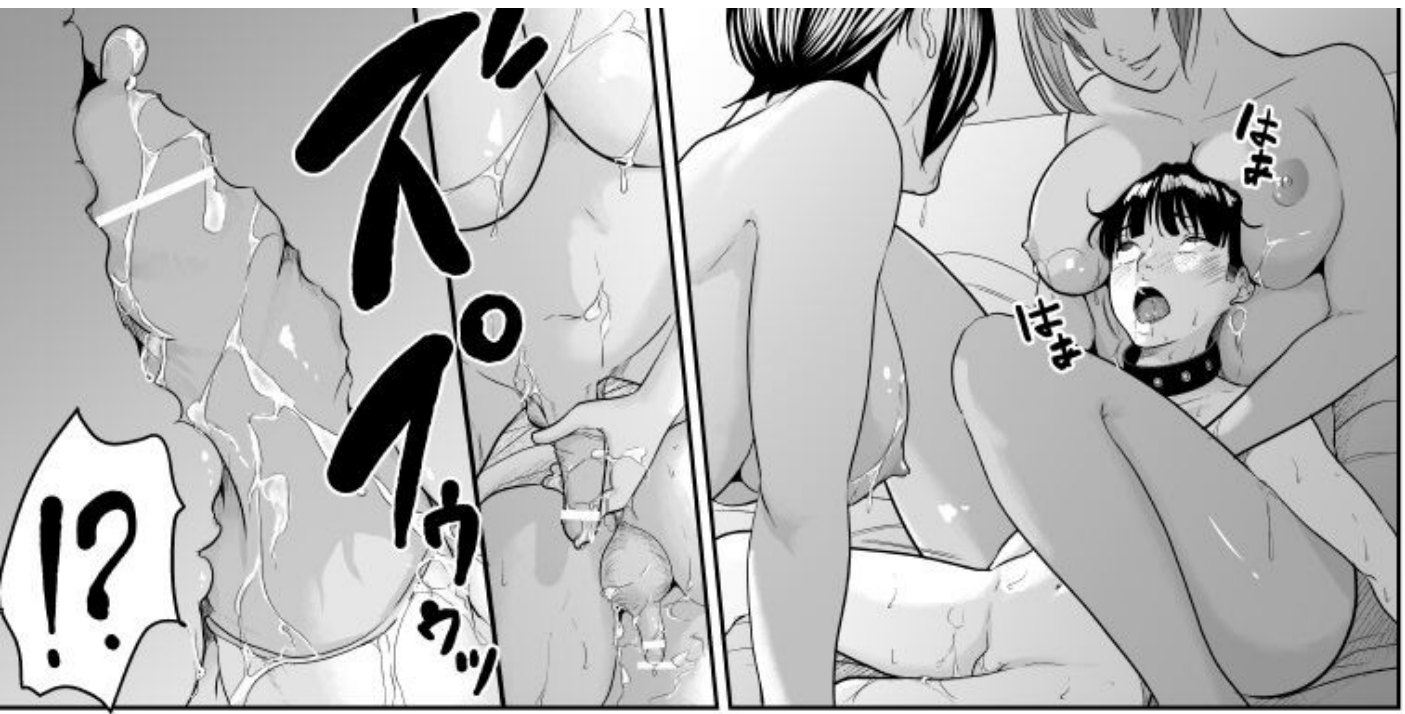


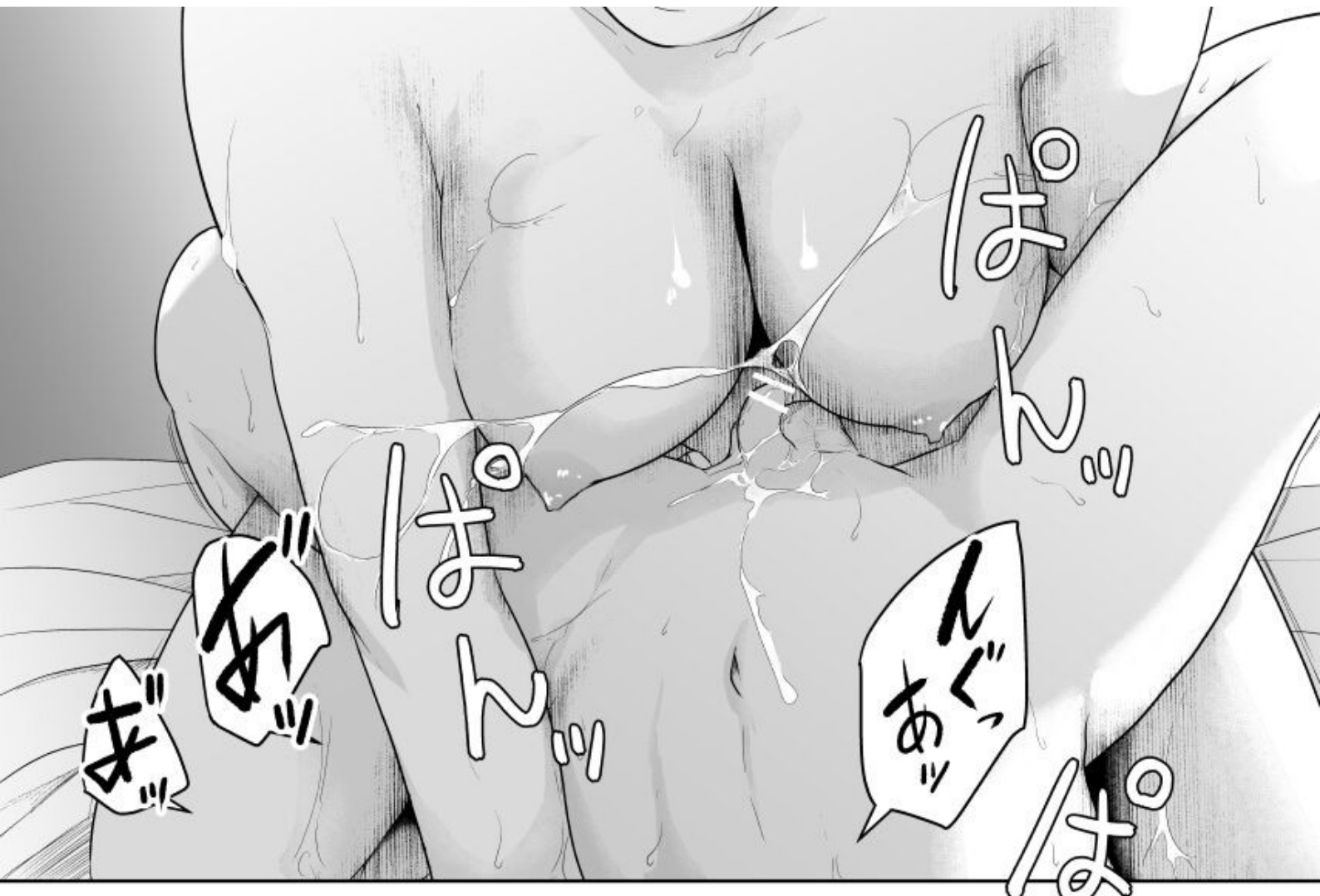


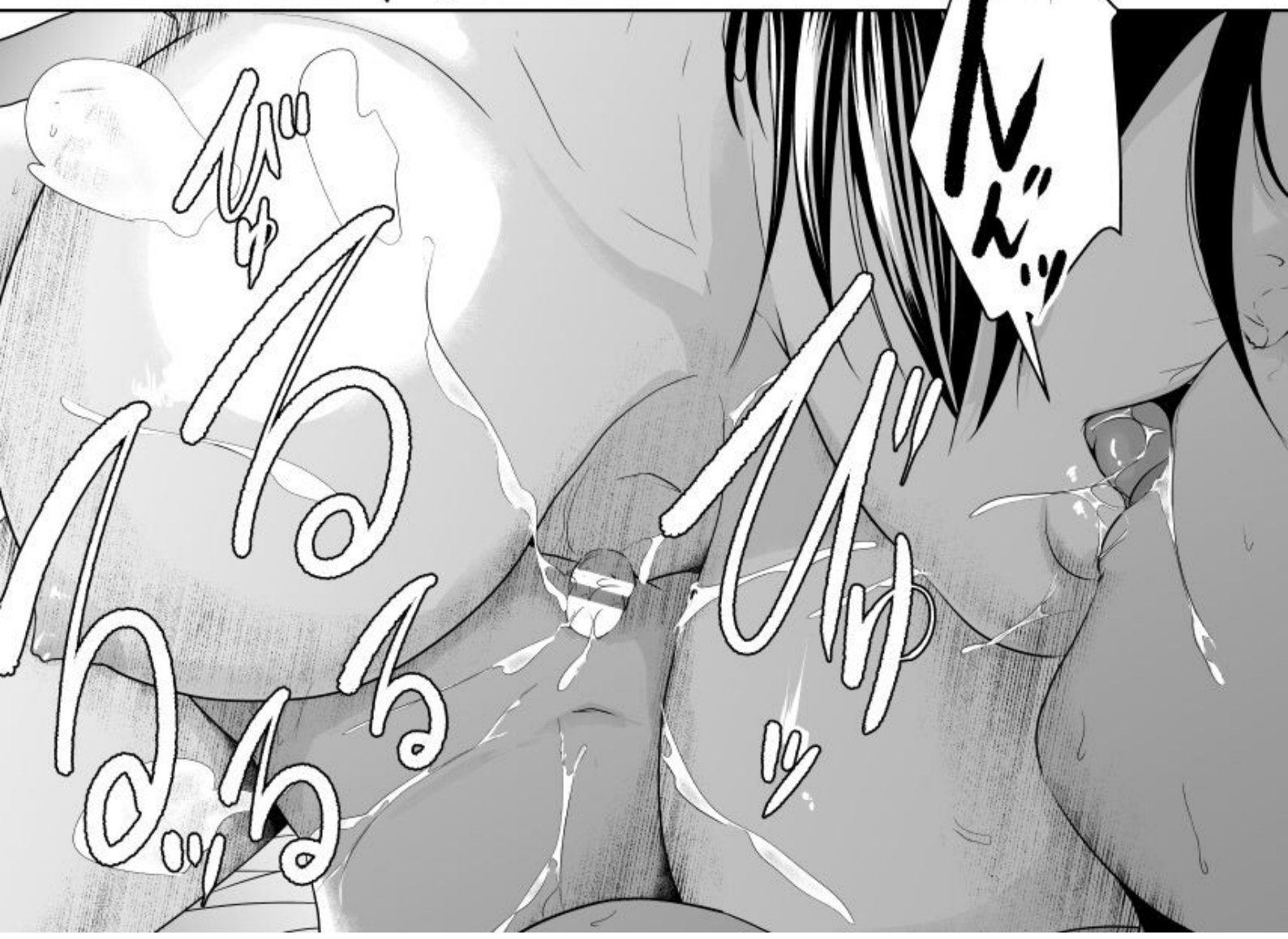
くちりりり  
しゅん





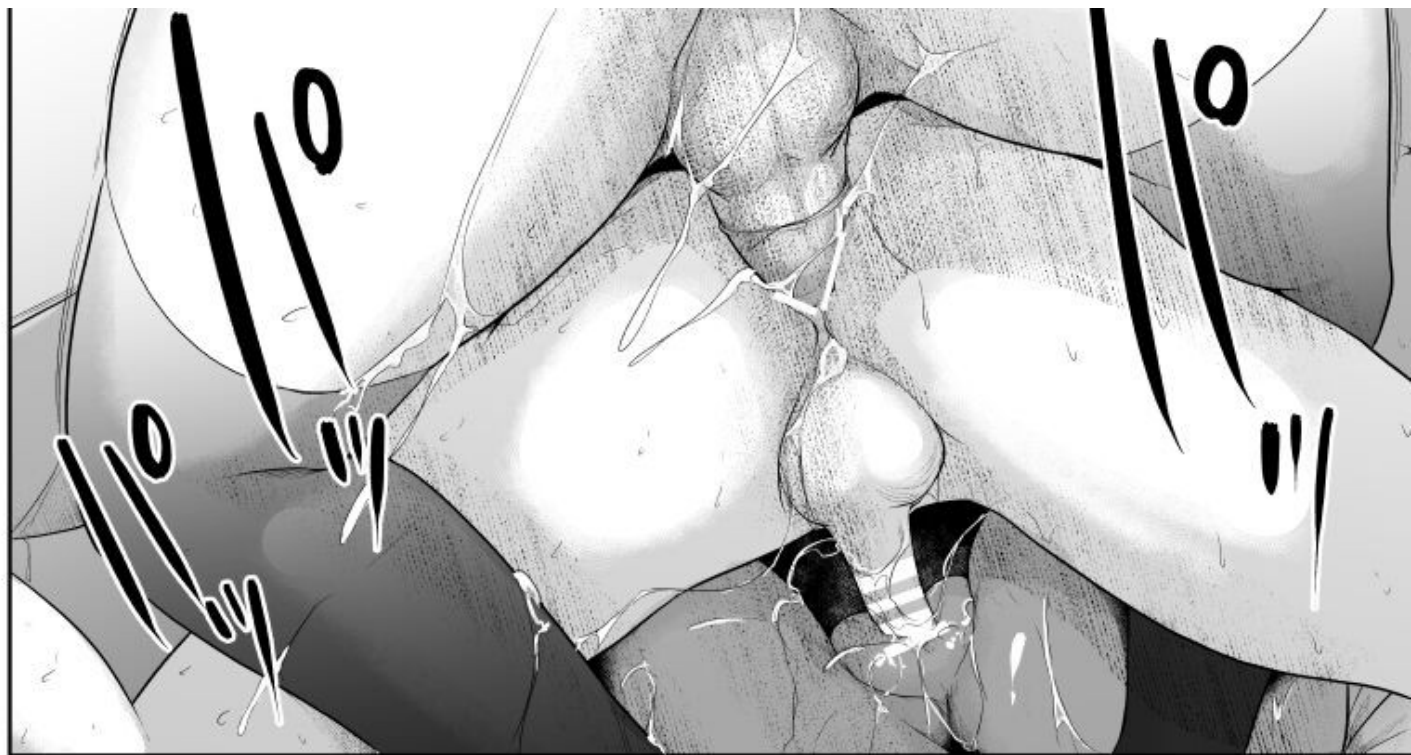












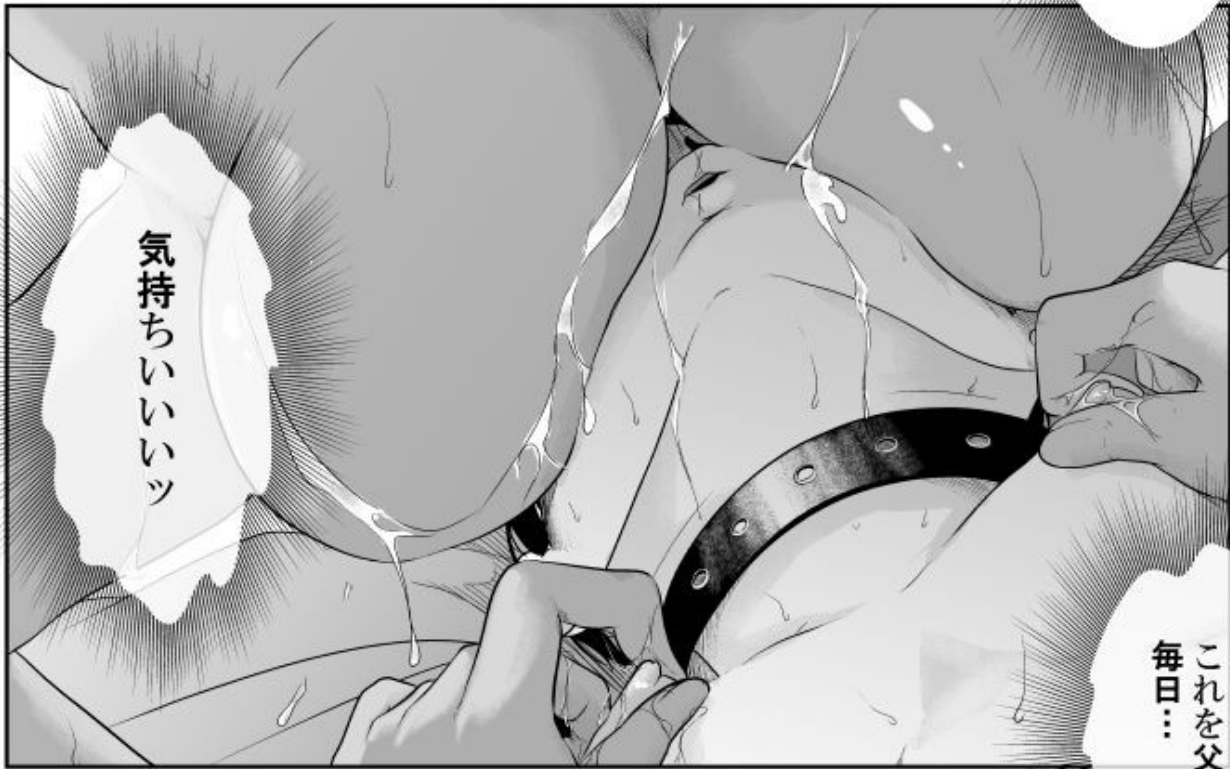








つつあッああつ



気持ちいいッ

これをツ  
これを父様は  
毎日：



あッ





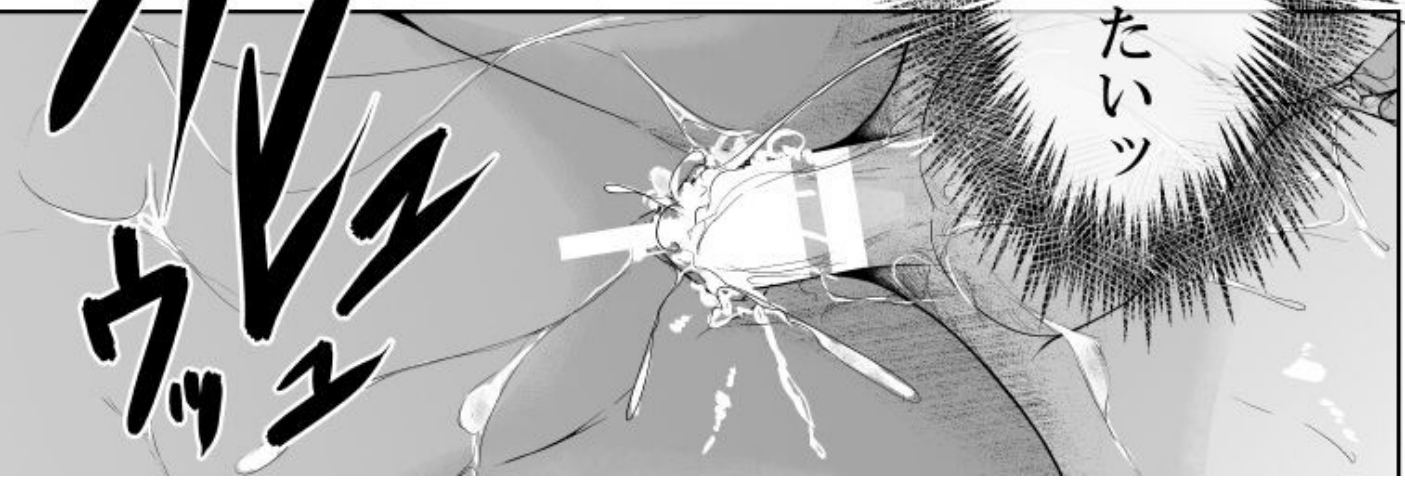
僕だって…



ずるいっ



もつとしたいッ

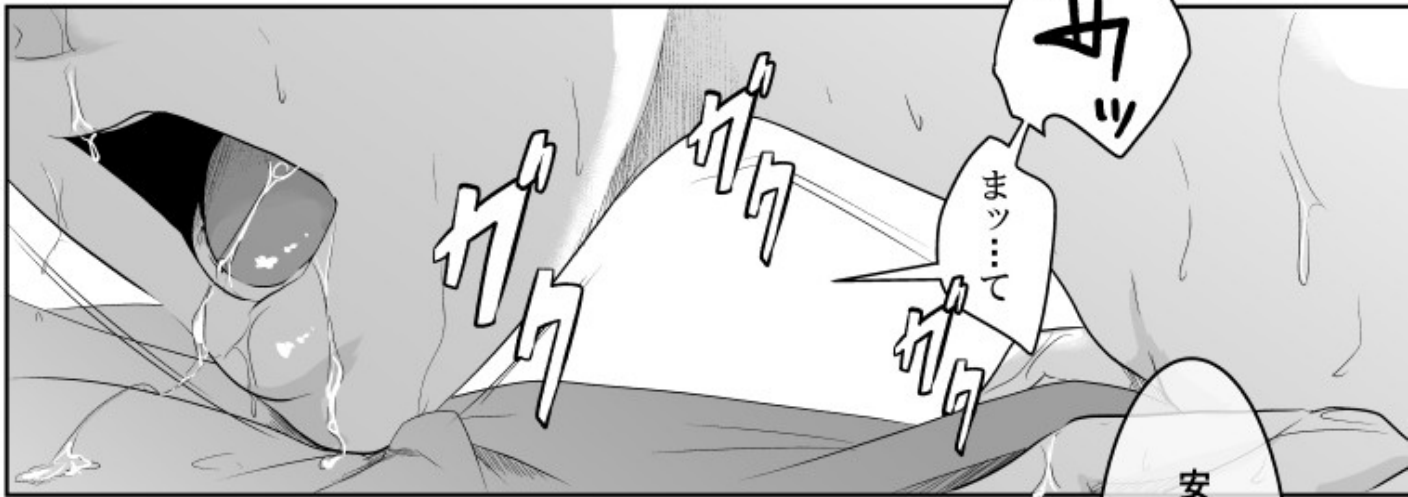








これで  
お終いかしらね



またしてあげるわ

安心なさい…

「私のお願い……  
聞いてくれたらね」





Twitter: @MonochroDouzin

作品を描き終える間に  
トウィッターの仕様が色々変わってしまった。

あとがき

ご購入まことにありがとうございます。  
いかがでしたでしょうか。  
ご満足いただける内容であれば幸いです。

今回の作品は、「シ〇タもの」を描いてみました。  
やはり、エッチなお姉さんに無茶苦茶にされるシチュは  
たまりませんね。

背徳感に苛まれながら、快楽に負けてしまう主人公……  
いいね！

次回作もまた、「シ〇タもの」にするか、新規一転「NRもの」を  
描いてみるか……迷いどころですね(止まってるシリーズものも  
完成させないと……。道のりは長いですね。

作品に関してご意見ご感想などありましたら  
コメントしていただけると嬉しいです。  
お気軽にどうぞ。

モノクロイド

# 怪盗Xと資産家の息子

2023年8月

# 怪盗Xと資産家の息子

作者… モノクロイド

シリーズ… SocietyMemorys

本作品はフィクションであり  
実在の人物、団体などとは関係ありません

本書の無断複写・複製・改ざん  
web上へのアップロードを  
禁止しています。





